

第9回 SWIFTeS 研究会

開催レポート

株式会社C A C エクシケア

「SWIFTeS(スウィフト)」は、製薬メーカー様の新薬開発業務において、医薬品医療機器総合機構へ提出する申請関連文書の作成を支援する弊社オリジナルのパッケージツールであり、現在、多くの製薬メーカー様に導入して利用いただいています。

SWIFTeS 研究会では、ユーザーの皆さまに参集いただき、実践的な意見や要望をフィードバックいただき、弊社からは最新の開発状況や業界動向等を提供しています。「ユーザー様と弊社の親和的発展を最大限とすべく議論と勉強を行うこと」そして「ユーザー様相互の情報交換と親睦を図っていただくこと」が、本研究開催を開催する意義であり目的です。

本研究会は、2005年に第1回を開催してから、2011年で9回目に至りました。当初は、セミナー形式にて一日(日帰り)の開催でしたが、多くのユーザー様より「申請薬事という同じ業務の担当者が一堂に会する貴重な機会なので、終わりの時

間を気にせず心行くまで懇談したい」という要望をいただき、第5回以降は2日間に会期を拡大して開催する運びとなりました。

合宿形式となってからは、ユーザーでもある大塚製薬様のご厚意により、比叡山(兵庫)、天城山(静岡)、鳴門(徳島)にある施設を研究会の会場としてお貸しいただいています。設備が充実し、食事もとてもおいしく、それぞれが趣の異なる風光明媚な立地にあり、ユーザーの皆様にも大好評である素晴らしい施設で、研究会の会場として申し分なく、誠にありがたいことです。

2011年12月に開催した「第9回 SWIFTeS 研究会」では、遠路ご参加いただく皆様にとって、より有意義な研究会とすべく、テーマと進行について、幹事ユーザー様および当社申請グループのメンバーと検討を重ねてテーマを策定しました。

テーマ1	SWIFTeS 3.4 の紹介
テーマ2	SWIFTeS ロードマップ & 4.0 仕様検討
テーマ3	新規 申請ソリューションの紹介
テーマ4	ユーザー様相互の情報共有
テーマ5	What is RPS ? (講師：弊社 医薬 BTO 松井 一)

会場に参集いただいた多くのユーザー様において、各テーマのうち、特にメジャーバージョンアップとなる **SWIFTeS 4.0** 仕様検討について活発なディスカッションが行われました。

SWIFTeS 4.0 へ盛り込んでほしい機能や対応を期待している機能等に関して、たくさんのご意見とご要望を頂戴し、皆様より「将来にわたって快適に使い続けていくために、**SWIFTeS**を発展させるアイデアを自分たちが捻出するのだ」という意志が、ひしひしと伝わってくる研究会になりました。

頂戴したご意見とご要望は **SWIFTeS 4.0** の開発時に考慮し、皆様のご期待に沿う製品とすべく取り組んでまいります。

また、夕食では大塚比叡山荘の美味しい料理をいただきながら、賑やかで和やかな懇親会となりました。ユーザーの皆様と当社メンバーは、歓談しながらも、ともすれば日頃の業務や **SWIFTeS** へと話題が移ってしまう様子でした。

本研究会は、**SWIFTeS** というツールの枠を飛び越えて、日本の製薬業において申請薬事を牽引しているコアメンバーのフォーラム、およびコミュニティへと発展しつつあるようです。

いよいよ次回は、記念すべき10回目の開催を迎えるにあたり、ユーザーの皆様にも満足いただけるテーマと内容を提供できるよう、満を持して臨みます。

研究会を無事に終えた後日、参加されたユーザー様より、次のとおり、嬉しいお言葉をお送りいただきました。

- ◇ 「日頃、懸案だったことをいろいろと解消でき、有意義な2日間を過ごさせていただきました。次の機会も楽しみにしています。」
- ◇ 「お陰様で、同じ業務を担当している方々と有意義に、また楽しく過ごさせていただきました。」
- ◇ 「まさに Windows 環境の移行作業を進めていることもあり、各社の皆様、**SWIFTeS** 担当の方々と実践的な情報を交換できたので、とてもありがたかったです。」
- ◇ 「まだ **SWIFTeS** を使い始めて間がないため、皆様から情報を頂くばかりであり、申し訳なく思います。ただ、私にとりましては、実際に **SWIFTeS** を仕様されている皆様から、直接お話を伺うことができ、とても貴重な機会でありました。」